

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Harmony & Theory II		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆などをこなす。				
授業概要					
メジャーキー/マイナーキー両方のダイアトニックメロディーとリズムの広い知識とダイアトニックコードの構造、現代ポピュラーミュージックにおいて必要なコードやスケール等の音楽理論の広い知識を学ぶ。					
到達目標					
音楽を理論的側面から捉え、演奏や作編曲等に活用する。					

授業計画・内容	
【前期】 1～4回目	Pentatonic scales The Blues Chords Inversions
【前期】 5～10回目	Extended Chords(9th chords) Extended Chords(11th&13th chords) Reviewと中間小テスト
【前期】 11～14回目	Other chord types Modes
【前期】 15～18回目	Review Altered Chords
【後期】 1～6回目	Variations in minor harmony Variations in minor melody
【後期】 7～10回目	Modal interchange
【後期】 11～14回目	Reviewと中間小テスト Secondary dominants
【後期】 15～17回目	Diatonic chord substitution Modulation
【後期】 18回目	Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Harmony & Theory 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Ear Training II		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆などをこなす。				
授業概要					
ダイアトニックで構成される音楽を相対音感を使って、聴き取り分析する。					
到達目標					
ダイアトニックのメジャーキー/マイナーキー両方におけるメロディー、コード、16分音符を含むリズムと3連符やシャッフルを含むリズムを認識する聴音力の修得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	16th note rhythms 16th note melody
【前期】 6～10回目	Minor scale variations Reviewと中間小テスト
【前期】 11～15回目	Minor scale harmonic variations Diatonic 7th chords
【前期】 16～18回目	Diatonic 7th chord progressions Review
【後期】 1～5回目	Pentatonic scale melody Blues scales, melody, and rhythm
【後期】 6～9回目	Minor scale variations Natural minor melodies & Inverted triads
【後期】 10～13回目	Minor melodies with rhythm & Blues Melodies Reviewと中間小テスト
【後期】 14～16回目	Diatonic minor key triad progressions Minor key 7th chord progressions
【後期】 17～18回目	Chords & Rhythm Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Ear Training 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Sight Singing II	授業形態 / 必・選	講義	必修
授業時間	90分(1単位時間45分)	年次	2年次	
	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:14年 MI Hollywood卒業。帰国後個人の活動に加えTEDxTokyoハウスバンドヴォーカル担当。トレーナーとして多数アーティストのレッスンをを行う。			
授業概要				
各種スケール、ジャンル毎の読譜を学び、実際に歌う。				
到達目標				
初見での歌唱技術の更なる向上。				

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	Preparatory Warm-Up Pentatonic Scale、Blues Scale、Major Triad Inversions Chart-Reading
【前期】 6～10回目	Preparatory Warm-Up Minor Triad Inversions、Extended Chords(9th)、Extended Chords(11th & 13th) Chart-Reading
【前期】 11～15回目	Preparatory Warm-Up Harmonic Minor Scale、Melodic Minor Scale、Natural、Harmonic & Melodic Minor Triads
【前期】 16～18回目	Preparatory Warm-Up Common Chord Progressions in a Minor Key、Modes、 Chart-Reading、Review
【後期】 1～5回目	Preparatory Warm-Up Tension/Resolution & Chord/Scale Relationships、Review of Modes、Modal Reading、 Eighth Note-Based Grooves Chart-Reading
【後期】 6～10回目	Preparatory Warm-Up Swing、Jazz Transcription: Autumn Leaves、Chart-Reading with Swung 16ths、 Advanced Blues Reading Chart-Reading
【後期】 11～15回目	Preparatory Warm-Up Advanced minor Blues Reading、Chart-Reading simple and Jazz minor Blues Forms、 V7/ii Chord Chart-Reading Review-1
【後期】 16～18回目	Preparatory Warm-Up Advanced Two-Part Reading、Chart-Reading Review-2 Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業の読譜に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Sight Singing 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Technique(Vocal) II	授業形態 / 必・選	実習	必修
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数 2単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:10年 MI Hollywood卒業。幼少時からミュージカルで舞台経験を積む。現在はピアノの弾き語りライブやメジャーアーティストのバックコーラスなどを行っている。			
授業概要				
一生に渡って 意味のある健康的な歌い方をしていくために必要な知識を学ぶ。				
到達目標				
自分、音楽、聴衆に 感情的なつながりを作ること、自分自身をより芸術的に表現する。 様々なジャンルの Groove、Melodyの特色、ChordとScaleの関係性、Improvisingなどを理解し、ミュージシャンとしてのレベルを上げる。				

授業計画・内容	
【前期】 1～3回目	Introduction British English American English
【前期】 4～10回目	British English vs. American English 話すということ 母音、子音
【前期】 11～14回目	Articulation Review 二重母音 / 三重母音
【前期】 15～18回目	ラテン語源の言語 その他の言語 言語を歌うということ
【後期】 1～2回目	世界で通用するVocalistになるために Improvisation
【後期】 3～6回目	Pentatonic Scale Rhythm Changes
【後期】 7～11回目	Swing Jazz Blues
【後期】 12～14回目	Minor Blues Bebop Blues Jazz Minor Blues
【後期】 15～18回目	上級レベルのChord Scales Up-tempo Swing
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を自身の活動に活かせるように、繰り返し学習し、理解を深めること
使用教科書	MI Bookstore Vocal Technique 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Performance (vocal) II		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 1991年AIONでメジャーデビュー。その後VOLCANOに参加し海外デビュー。また地獄カルテットでも活動している。教則本「地獄のメカトレ・シリーズ」のヴォーカル版「地獄のボーカルトレーニングフレーズ」を執筆。				
授業概要					
歌とピアノでのパフォーマンス。					
到達目標					
リズム、ピッチ、クオリティレベルの更なる向上。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	譜面作成チェック、譜面作成と歌 構成チェック、ピッチチェック、リズム
【前期】 6～10回目	クオリティ、全体の歌声の流れをチェック 歌い方の魅せ方チェック 歌う時の表情をチェック、全体歌チェック
【前期】 11～15回目	曲変更、歌と譜面、ピッチが前回からあがっているのかチェック リズム、クオリティ
【前期】 16～18回目	魅せ方、表情 歌い方、ボーカルパフォーマンス
【後期】 1～5回目	譜面作成チェック、譜面作成と歌 構成チェック、ピッチチェック、リズム
【後期】 6～10回目	クオリティ、全体の歌声の流れをチェック 歌い方の魅せ方チェック 歌う時の表情をチェック、全体歌チェック
【後期】 11～15回目	曲変更、歌と譜面、ピッチが前回からあがっているのかチェック リズム、クオリティ
【後期】 16～18回目	魅せ方、表情 歌い方、ボーカルパフォーマンス
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業の読譜に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Songwriting (DAW II)		授業形態 / 必・選	実習	必修
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ギター、ベース、ヴォーカル				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 作曲 / 編曲 / ピアニスト / 音楽プロデューサー。慶應義塾大学在籍中よりスタジオミュージシャンを始めて、多数のアーティストのサポート、TV、アニメ、劇伴音楽など手掛ける。				
授業概要					
Logic Pro Xを使用したDAWの基本知識/操作、音楽プロデュースの基礎の習得					
到達目標					
音楽プロデューサー/クリエイターとしても活動できる知識、テクニックの習得					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	フォルダ/データ管理/プロジェクトフォルダ内フォルダの説明/システム環境設定。2mix/マルチデータ/ステムデータの違い。前期授業の説明。ビットレート、サンプリングレートの違いと用途。ハイレゾ/CD/mp3音源の違いと用途。バウンスの説明。
【前期】 6～10回目	録音/コンプ/EQの実践。リバーブ、ディレイなどの空間処理。オーディオミックスの実践。ミックスした曲のプレゼン、アドヴァイス。マスタリング、VUメーター、RMSメーター、ラウドネスメーターの活用法。
【前期】 11～15回目	MIDI/ソフトウェア音源。効率のよいドラムミックス。シンセ/ストリングス/プラックなどメロディー楽器についての説明と各パラメーター、使用方法、アレンジ/ミックスでの活用法。
【前期】 16～18回目	オートメーション/タイムライン周り、コントロールバー、ツールバー等について。ヴォーカルのピッチ修正、Logic内でピッチ修正、ハーモニーの作成。オートチューン/メロダインについて。
【後期】 1～5回目	実習2: ペアを決めチームで楽曲制作。実習の説明。楽曲プレゼンテーション。楽曲をプロジェクトデータと2mix(mp3/WAV)で提出。
【後期】 6～10回目	波形について: Sine/Square/Triangleなどの説明とシンセを使った音作り。実習3: マルチデータミックス。講師が用意した30トラック以上のマルチデータをミックス。
【後期】 11～15回目	実習3: 課題提出とプレゼンテーション。各自プロジェクトデータで提出。バウンス: バウンス時のビットレート、サンプルレート/配信/映像など各用途の違いについて。
【後期】 16～18回目	実習4: 楽曲制作 楽曲プレゼンテーション。セッションデータの提出。1年間の総復習
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を自身の活動に活かせるように、繰り返し学習し実践すること。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Keyboard proficiency II	授業形態 / 必・選	実習	必修	
		年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴:10年 MI Hollywood卒業。幼少時からミュージカルで舞台経験を積む。現在はピアノの弾き語りライブやメジャーアーティストのバックコーラスなどを行っている。				
授業概要					
アーティストとしてステップアップするために 必要最低限のKeyboardの演奏技術、およびKeyboardを使用した発声方法、弾き語りについて学ぶ。					
到達目標					
Keyboardを弾きながら 発声練習方法の習得。 Keyboardでの弾き語りの技術の習得。 様々なジャンルのKeyboard アレンジ方法の習得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～4回目	(発声) Vocal Technique 1 Unit 10 Warm-Ups for All Voicesを 弾きながら歌う (弾き語り) 課題曲決め、コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) The Pop Ballad
【前期】 5～9回目	(発声) Vocal Technique 1 Unit 10 Warm-Ups for All Voicesを 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習、課題曲発表 (Keyboardアレンジ) Reggae
【前期】 10～14回目	(発声) Vocal Technique 1 Unit 10 Intermediate Patternsを 弾きながら歌う (弾き語り) 課題曲決め、コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) Waltz
【前期】 15～18回目	(発声) Vocal Technique 1 Unit 10 Intermediate Patternsを 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習、課題曲発表 (Keyboardアレンジ) Pop
【後期】 1～4回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-6を 弾きながら歌う (弾き語り) 課題曲決め、コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) Motown
【後期】 5～9回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-9を 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) Reggae
【後期】 10～14回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-9を 弾きながら歌う (弾き語り) 課題曲発表、コード譜作り、練習、課題曲決め (Keyboardアレンジ) Blues
【後期】 15～16回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-13を 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) Top-40
【後期】 17～18回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-15を 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習、課題曲発表 (Keyboardアレンジ) Top-40
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を自身の活動に活かせるように、繰り返し学習すること
使用教科書	MI Bookstore Vocal Technique1. 2. 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Live Playing Workshop II		授業形態 / 必・選	実習	選択必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 15年～20年				
授業概要					
さまざまな音楽のスタイルやジャンル別に、課題曲を使った本番さながらのバンドアンサンブルの授業					
到達目標					
バンドアンサンブルの経験値を上げる。さまざまな音楽を身体に取り込む。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	1年次に各科目で学んだ知識と技術を実践的に確認できる授業なので、活用しましょう
使用教科書	講師が用意する譜面・歌詞



専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Vocal Style Selection II		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	180回(360単位時間)	年間単位数	12単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年～20年 選択した内容に応じた現役プロの講師				
授業概要					
自身の望むスタイルに向けた授業を選択し、学んでいく。					
到達目標					
確立したスタイルに対するスキルの習得、向上。 新たなスタイルを確立。					

授業計画・内容	
【前期】 1～45回目	選択①②③④⑤ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【前期】 46～90回目	選択⑥⑦⑧⑨⑩ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【後期】 1～45回目	選択⑪⑫⑬⑭⑮ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【後期】 46～90回目	選択⑯⑰⑱⑲⑳ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	確立したスタイルを更に進化させるか、新たなスタイルを確立するか。 自分の道をここから決めてください。
使用教科書	選択した授業ごとに資料を配布。